

提出 順番	No. 4	令和 3 年 6 月 17 日 午前・午後 11 時 23 分受理
----------	----------	--------------------------------------

令和 3 年 6 月 17 日

幕別町議会議長 寺 林 俊 幸 様

幕別町議会議員 中 橋 友 子



## 一般質問通告書

次のとおり通告します

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>新型コロナウイルス感染防止の町内における現状と対策について</p>	<p>新型コロナウイルス感染の勢いは止まらず、5月16日には、北海道に2度目の緊急事態宣言が発令された。十勝は連休明けから感染者が急増し、4月の29人から、5月には426人の感染者が確認され、幕別町ではクラスターが発生した。町民は「新しい生活様式」を遵守し、感染防止に努めてきているが、緊張と不安の下で過ごしてきている。長期化するほど経済的な影響は大きく、事業者は営業継続の努力に大きな力を注いでいる。期待のワクチン接種が開始されているが、変異株の広がり新たな懸念材料となり、今後も長期にわたる対策が求められている。</p> <p>以下次の点を伺う。</p> <p>① エッセンシャルワーカー（医療、介護、保育、教職員）の検査を  感染防止には徹底した検査、隔離、治療が有効であることは先進自治体の取り組みで実証されている。これまでもエッセンシャルワーカーの検査を町で行うよう求めていたが、なおその必要性は高く社会的検査を実施すべきである。</p> <p>② 北海道に情報の公開を求める  この間、「感染者の実態がわからない」、「全国では医療のひっ迫で痛ましい事態が起きている。十勝の現状は大丈夫なのか」と少ない情報に不安を持つ町民は少なくない。現状を伺う。</p>

北海道はようやく6月20日より町村別の感染者を公表する方針を示したが、医療機関の現状についても市町村と情報を共有し公表するよう求めるべきである。

③ 帯広保健所の体制拡充を北海道に

町内のクラスター発生の対応で町は保健所から協力支援を求められ対応したと聞くが、協力の内容は。

北海道には26の道立保健所と4つの市立保健所があるが、十勝には帯広保健所が1か所しかなく、人口規模では最も少ないのが現状である。増設は喫緊の課題であり道に求めるべきである。

④ ワクチンの優先接種と計画は

期待のワクチン接種が65歳以上と医療、介護施設職員など優先して開始されている。希望者全員が予約でき接種につなぐよう、特に難聴者や視力障害者等の特別な手立てはとられているか。今後、接種対象年齢が12歳まで引き下げられ、64歳以下の接種が開始される。感染防止の観点から保育所、幼稚園、学童保育所、小・中・高校、在宅介護、役場等に従事する関係者を優先して接種を行い、終了予定も含め計画を持つべきである。

⑤ 昨年2月、コロナが十勝で確認されてから1年5か月を経過する中で、経済的影響は計り知れないが町内の現状はどうか。これまでの経済支援策の執行状況と課題。新たな支援策の考えは。

(注)質問の要旨は、具体的に記載すること。